

第4回流山市子ども・子育て会議部会 会議録

日時

平成26年3月13日（木）午後2時～午後4時

場所

流山市役所 第2庁舎4階401会議室

出席委員

藪本部長、岡本委員、櫻庭委員、相馬委員、仲宗根委員、田中委員

欠席委員

なし

オブザーバー

鈴木委員

事務局

子ども家庭部 宮島部長、矢野次長

子ども家庭課子ども政策室 熊井室長、中山主事、橋爪主事

傍聴者

3人

議題

流山市子ども・子育て支援事業計画の基本理念について

配布資料一覧

- 資料 1 第4回流山市子ども・子育て会議部会次第
- 資料 2 次世代育成支援対策推進法の延長と子ども・子育て支援事業計画
- 資料 3 流山市子ども・子育て支援事業計画
～基本理念についてⅡ～
第4回会議を受けての修正版

議事録（概要）

《開会》

- ・ 会議の成立（6人中6人出席）
- ・ 配布資料の確認

《事務局から議題について説明》

- ・ 子ども・子育て支援事業計画に次世代育成支援行動計画の内容を盛り込む
- ・ 基本理念、基本的視点、基本目標について、第4回子ども・子育て会議で挙げた意見の確認

《議題 流山市子ども・子育て支援事業計画の基本理念について》

【基本理念についての意見】

- ・ 「みんなで子育てできるまち」の「みんな」とは誰なのかわからない。「地域」に置き換えたかどうか。
- ・ 子育てを楽しめて、笑顔になれるようなものが理想というか当たり前だと思うので、そういったものを入れていただけたらと思う。
- ・ 「子どもの最善の利益」とは何なのか。いろいろな環境があり、それぞれ利益が違う。捉え方によって変わってしまうのでよく考えなければならない。
- ・ 流山市は他からの転入者が多いので、「孤立させない」ということを入れたい。
- ・ 子育ては楽しいものという意味を含めることができないか。
- ・ 子育てに希望が持てるようなもの、お父さん、お母さんになってみたいなど思えるような文言が入れられるといい。
- ・ どの世代が読んでも同じように理解できるものになる配慮が必要。
- ・ 「地域全体で」と入れたい。

【基本的視点についての意見】

- ・ 「子どもの視点に立った支援」というところで、子どもの意見を取り入れることができないか。
- ・ 「切れ目のない支援」は、いつでも誰でも受けられるといった表現を下の説明文に入れたらどうか。
- ・ 「地域社会全体で子育てを支援」の説明文に「団体間の連携」を入れたらどうか。
- ・ 子育てと教育は、折り重なって進んでいくようなものではないか。
- ・ 学校で学ぶことだけが教育ではない。
- ・ 誰が読んでも同じ認識であることが理念に必要なならば、今のところ「子育て」となると「教育」は別だと思う方がかなりいるのではないか。「教育」という言葉も盛り込んでおかないと認識がずれてしまう可能性があるのではないか。

【基本目標についての意見】（1：17：20）

- ・ 2 「子どもと母親」ではなく、「子どもと保護者」ではどうか。
- ・ 3 「子どもが健やかに成長できる教育環境づくり」の「健やかに成長できる教育環境」という文言が他のものに比べて定義が難しくはないか。
- ・ 4 「安全で安心な生活環境づくり」と6「子どもの安全を守る体制作り」は一つにしていいのではないか。
- ・ 7つの基本目標で、130の事業を網羅できるのであれば、このままでいいのではないか。

《オブザーバー意見》

《事務連絡》

- ・ 今回の意見を踏まえた事務局案を再度作成し、会長と相談後、部会を開くか、メールでやりとりして取りまとめるかを決め、委員に連絡をする。

《閉会》